

●今回の箇所に関する背景：

53節欄外「古い写本のほとんど全部が七・五三―八・一一を欠いている。」

- ▶パピラス(紀元60-130年)
- ▶ヒエロニムス(紀元400年頃)

「ヨハネによる福音書において、ギリシャ語写本およびラテン語写本の多くに、主の御前で告発された姦淫の女の物語が見出される。」



*パピルス66号
(引用: https://fr.wikipedia.org/wiki/Papyrus_66)

「たとえ、これをヨハネの福音書の一部と感じられないとしても、この物語がイエスの御性質に忠実であることは疑いようがありません。教会の歴史を通して、誰がこれを書いたにせよ、この短い物語は本物であると受け止められてきました。真実味を帯び、私たち自身の姿を映し出しています。…ゆえに、ヨハネの記述ではなくとも、これを学ぶ価値は大いにあるのです。」(レオン・モリス)

○溢れる罪にまさる主の憐れみ：四つの場面

1. 衝撃的な(7:53-8:4)

- ▶「みもとに寄って来た」
- ▶「連れて来て」(cf. ルカ23:32; 使徒9:2; 23:10)

※使徒6:12

「また、民衆と長老たちと律法学者たちを扇動し、彼を襲って捕らえ、議会にひっぱって行った。」

「すべてのユダヤ人は、偶像礼拝、殺人、姦淫を犯すくらいなら、死を選ぶべきである。」(ラビの言葉)

2. 執拗な(8:4-7a)

- ▶「律法学者」
- ▶「パリサイ人」

※レビ記20:10

「人がもし、他人の妻と姦通するなら、すなわちその隣人の妻と姦通するなら、姦通した男も女も必ず殺されなければならない。」

※申命記22:22-24

「夫のある女と寝ている男が見つかった場合は、その女と寝ていた男もその女も、ふたりとも死ななければならない。あなたはイスラエルのうちから悪を除き去りなさい。ある人と婚約中の処女の女がおり、他の男が町で彼女を見かけて、これといっしょに寝た場合は、あなたがたは、そのふたりをその町の門のところに連れ出し、石で彼らを打たなければならない。彼らは死ななければならない。…」

3. 静かな_____ (8:7b-9)

※申命記17:5, 7

「あなたは、この悪事を行った男または女を町の広場に連れ出し、男でも女でも、彼らを石で打ちなさい。彼らは死ななければならない。…死刑に処するには、まず証人たちが手を下し、ついで、民がみな、手を下さなければならない。こうしてあなたがたのうちから悪を除き去りなさい。」

4. 真の_____ (8:10-11)

▶「婦人よ」(女の方よ)

※ヨハネ19:26

「イエスは、母と、そばに立っている愛する弟子とを見て、母に「女の方。そこに、あなたの息子がいます」と言われた。」

▶「わたしもあなたを罪に定めない」

※ローマ8:1

「こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。」

「あなたには学ばなければならない厳しい教訓があります。それは自分自身の心に潜む悪です。ある程度は知っていますが、更に深く知る必要があります。私たちが己を知れば知るほど、イエスとその救いをいつそう尊び、愛するようになるからです。…時々驚かないでしょうか。これほど貧しく乏しい者にさえ、なお希望が与えられ、主が顧みてくださるということを。あなたの内に生じるあらゆる思いに落胆してはなりません。私たちの医師が全能であるなら、私たちの病が絶望的であるはずがありません。主は御元に来る者を一人として退けられません。どうして恐れを抱く必要があるでしょうか。私たちの罪は多い。しかし、主の憐れみはそれ以上に多い。私たちの罪は大きい。しかし、主の義はそれ以上に大きい。私たちは弱い。しかし、主が私たちの力です。』(ジョン・ニュートン)